



* AM170502 *

【AM-17】

** 2015年12月(第4版)(新記載要領に基づく改訂)

* 2012年11月(第3版)

医療機器届出番号:27B1X00116000110

機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 骨手術用器械 (JMDNコード:70962001)

アキュメッドネイル用手術器械 (ロングデプスゲージ)

**【禁忌・禁止】

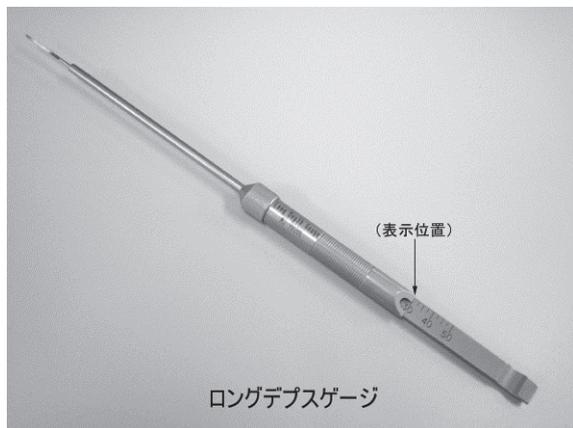
＜併用医療機器＞

アキュメッド ネイル(医療機器承認番号:21200BZG00038000)
による骨接合手術以外に使用しないこと。[「相互作用」の項参照]

【形状・構造及び原理等】

＜形状＞

本品はアキュメッド ネイル(医療機器承認番号:21200BZG00038000)の手动式手術器具類である。



ロングデプスゲージ

＜組成＞

ステンレス鋼(ニッケル、クロムを含む)

＜作動・動作原理＞

髓腔内へ挿入した髓内釘と数本の横止めスクリューとの組み合わせで骨片を固定する際に用いる専用の手術器械である。

【使用目的又は効果】

＜使用目的＞

本品はアキュメッド ネイル(医療機器承認番号:21200BZG00038000)及びアキュメッド ボーンスクリュー(医療機器承認番号:21200BZG00026000)用の手动式手術器械類である。

【使用方法等】

＜使用方法＞

1. 使用前の注意事項

摩耗や損傷、曲がりなどの変形がないことを確認すること。また、本品は未滅菌品であるため、手術前に予め、次に示す滅菌条件を参考に滅菌バリデーション等を行い、無菌性保証が確保された条件で滅菌処理を施すこと。(滅菌方法については、滅菌装置の添付文書[取扱説明書]を必ず参照すること。)

(滅菌方法及び滅菌条件)

滅菌方法	温度	時間
高圧蒸気滅菌		
重力置換	132℃	60分
プレバキューム	132℃	25分

2. 使用方法

- (1) デプスゲージでドリリングした骨孔の深さを計測します。骨孔の深さは目盛の表示位置に反映されます。
- (2) 適切な長さのスクリューを選択します。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- ** 1. 手術器具を使用の際は、必要以上の負荷を加えないこと。
[手術器具が破損するおそれがある。]

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- ** (1) 本品を使用する患者に対し、考えられる不具合の可能性について書面で十分に説明を行うこと。
- (2) 使用後は、隙間部分・内管及び中空部分や複雑な構造を有する部分に血塊等が残らないように速やかに洗浄後、滅菌すること。【【保守・点検に係る事項】の頁参照】[嵌合部等にある血塊や異物を除去しきれないおそれがある。]

2. 相互作用

(1) 併用禁忌(併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
アキュメッド ネイル(医療機器承認番号:21200BZG00038000)以外の他社製のインプラント製品	インプラントの適正長の計測が出来ない恐れがある。	インプラントが適切に埋入できないため固定力等が不足する。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管上の注意

直射日光および高温多湿をさけて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

1. 使用後は、速やかに洗浄を行い、血塊等を除去すること。[血液や分泌物などの乾燥した有機残留物が、本品を腐食させる原因となるおそれがある。]
- ** 2. 本品にハロゲンイオン(臭素イオン・ヨウ素イオン・塩化物イオン)を含む生理食塩水や消毒剤が残存することのないように注意すること。[ハロゲンイオン(臭素イオン・ヨウ素イオン・塩化物イオン)、特に塩化物イオンの曝露によって、ステンレス鋼の不動態皮膜に孔食が生じるおそれがある。]
3. 分解可能な器具、或いは組み合わせる器具は、最小単位まで分解して洗浄を行うこと。
4. 可動部を有する器具は可動部分を操作しながら洗浄すること。
5. 洗浄の際、本品の表面等にキズがつかないようにブラシ・スポンジ等を使用し、金属製たわし・クレンザー(磨き粉)等の使用は避けること。
- ** 6. 隙間部分や中空穴を有する器具は、ブラシ等で隙間部分や中空穴部分を入念に洗浄して異物を除去し、洗浄後の器具に異物がないことを十分確認すること。ブラシ等で血塊等を除去できない場合は、血液溶解剤又は蛋白分解酵素剤などを用いて洗浄後、超音波洗浄器を用いて洗浄すること。

手術手技書を必ず参照すること

- ** 7. 超音波洗浄器を使用する際は、取扱説明書を参照の上使用すること。また、ドリル等の刃物が接触し、キズ等が発生しないように注意すること。
- ** 8. 洗浄剤は、医療用中性洗剤等の専用の洗剤を用いること。
[強アルカリ/強酸性洗剤・消毒剤は、器具を腐食させるおそれがあるため、できる限り使用を避けること。]
- ** 9. 洗浄剤や消毒剤を使用する際は、製造業者の取扱説明書に従い、希釈濃度、温度、および浸漬時間を遵守すること。
- 10. 血液溶解剤または蛋白分解酵素剤等の薬剤を使用する場合は、取扱説明書を参照すること。
- 11. 洗浄中又は洗浄後は、水分または洗剤などが付着した状態でむやみに放置しないこと。[本品の腐食の原因になるおそれがある。]
- **12. 洗浄後は、脱イオン化水を使用して、洗浄剤などを十分にすすいだ後、速やかに乾燥を行うこと。
- **13. 洗浄後、滅菌する前に、摩耗、割れ、有害なバリ、錆び、接合不良等がないか、外観検査を実施すること。

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元

日本メディカルネクスト株式会社

電話番号：06-6222-6606